

七二会住自協 かから版

令和7年
11月号

発行：七二会地区住民自治協議会 ☎ 262-1203

おひとり暮らし&昼間おひとりでお過ごしの方のための

高齢者のふれあい会 開催

～9月17日(水) 七二会支所 大会議室にて～

第3次七二会地区地域福祉活動計画

④多様なふれあいの場づくり
『高齢者のふれあい会』

今年は『劇団こころのふるさと』の皆さんによる漫才&人形劇で楽しく賑やかにお過ごし頂きました。



楽しく おしゃべり
懐かしい人にも会えたね



皆さんの元気の秘訣を
発表していただきました



会場は爆笑の渦に
包まれました

抱腹絶倒！
爺さん婆さん
の漫才



今日のお話は『おむすびころりん』
お人形の可愛さと声の演技に魅了されました



介護予防も抜き取りなく!!
『七二会フレッシュ体操』



お土産は
紅白おむすび



第71回長野市社会福祉大会 ならびに 令和7年度長野市地域福祉推進セミナーに 健康福祉推進員が参加いたしました

～8月29日(金) 長野市若里市民文化ホールにて～

第3次七二会地区地域福祉活動計画

⑬健康福祉推進員会事業

例年、健康福祉推進員が参加している長野市社会福祉協議会主催の『長野市地域福祉推進セミナー』は、今年から『長野市社会福祉大会』と同日開催となりました。

第71回長野市社会福祉大会において七二会地区からは2名の民生委員児童委員さんが長野市社会福祉協議会会長より在職期間9年以上現職の社会福祉功労者として表彰されました。



おめでとうございます!!

上橋詰区 吾妻 さち子様

上橋詰区 石坂 悦子 様 (主任児童委員)



『第71回長野市福祉大会・令和7年度地域福祉推進セミナー』に参加して大会・セミナー会場には各地区の活動報告が模造紙いっぱい展示され、どの地区も様々な取り組みをされていることが分かり参考になりました。そして皆で知恵を出し合って作成した七二会の活動報告も広い会場に展示され感慨深く、皆で喜び合えて、良かったです。その後の講演会とパネルディスカッションでは昨今の社会的孤独・孤立について触れられ、地域でつなぐ、つながる場も紹介され、人とのつながりの大切さを改めて感じました。

この七二会でも何か出来ることがあるのか考えさせられた時間となりました。

(健康福祉推進員会 会長 渡邊明美)



なにあいドットコム HPはコチラから →





古間お茶のみサロン ～古間区公民館にて～

6月18日と7月16日の2回シリーズで保健師さんと栄養士さんをお招きして『脳卒中にはなりたくない！美味しく楽しく！イマドキの減塩講座』を開催しました。日頃から塩分を取り過ぎ無い様にと心掛けていましたが、お話を聞いて自分は、ただ気を付けているつもりになっていただけだと言う事に気付かされました。これからは講座で学んだことを生かして、身体に負担を掛けない様、真剣に取り組まなければならないと思いました。

(古間区健康福祉推進員 北島ひとみ)



瀬脇本郷お茶のみサロン～瀬脇本郷公民館にて～

今年度の1回目のサロンを7/10(木)に開催しました。始めに七二会地域たすけあい事業について、地域たすけあいコーディネーターの石坂美紀さんよりお話いただきました。家事支援や福祉移送サービスなどを利用するには登録が必要で、いろいろと制約があり、簡単には行かないなぁと感じてしまいましたが、身近な事業について少し理解出来ました。次に昨年に続き、ポッチャの体験をしました。初めての方もいましたが、普及させる会の水口さんに丁寧に教えて頂いて、作戦を考えたりしながら楽しく行うことが出来ました。ただ、最近の暑さは異常で、クーラー設備のない我が瀬脇本郷公民館での夏の開催に関しては時期を考えたいと思いました。

(瀬脇区健康福祉推進員 久保田美智代)



～交通安全協会より表彰されました～

令和7年の「交通栄誉章緑十字銅賞」受賞者が決定し、当七二会地区より下記の方が受賞されました。

古川福三様(瀬脇) 酒井けさの様(大安寺)

この賞は長年に渡り地域の交通安全に尽力され、多大な功績があった方が受賞対象となり、この度、お二人がその功績を認められ受賞されました。

お二人の功績に対し、改めて、七二会地区住民自治協議会からも感謝と御礼を申し上げます。



～ソルガム収穫祭が開催されました～

9月27日(土)大安寺の圃場にてソルガム収穫祭が開催されました。天候にも恵まれ参加者凡そ70名あまり。

市内外の他、首都圏遠くは和歌山から参加された方も。グルテンフリーな食材のみならず、最近は環境対策としてのバイオマス燃料の研究も盛んなソルガム。今年から大安寺有志が協力会を立上げ主な栽培業務を実施。除草始め細かな対応ができ、昨年よりもできが良いとの評価。ソルガム入りの飯試食会も大好評で、準備した1升が全部終了しました。



編集のつぶやき

七二会をもっともっとPRしたい！地域を活性化したいという想いを持ったメンバーが集まった「七二会ふるさと会議」。まず、みんなが集まり、いろいろな声を出せる“場”を作ろうということで、白羽の矢が立ったのが「郷土歴史資料館」。地域の歴史が詰まった場所で、地域の未来について語り合う新しい試みです。資料館管理運営委員会とも、資料館の今後について話し合う中、立ち上げの折には地域にPRしますので、お気軽にご参加ください。